

輪島市住民復興調査

ご協力ください

皆さまのお声が
これからの復興を考える
大切な手がかかりになります。

匿名
集計

所要
15分

切手
不要

11/21
まで



実施期間

2025年
11月1日(土)

▼
11月21日(金)

調査概要

- **調査目的** 被災後の暮らしや地域づくりに必要な要因を明らかにし、今後の災害復興と支援の在り方を考えるための大切な基礎資料を得ることを目的としています。
- **調査対象** 18歳以上80歳未満の住民(約15,000名)
- **調査内容** 家族、仕事、被害、健康、住まい、暮らしのこと
地域のつながり、自然との関わり、地域のこれからのことなど

お届け



ご自宅に調査票を
郵送します。

ご記入



調査票に必要事項を
ご記入ください。

i 目安15分程度

ご返送



ご記入後の調査票を同
封の返信用封筒に入れ
11/21(金)までに郵便
ポストへご投函ください。

i 切手不要

調査実施機関

国立研究開発法人防災科学技術研究所

この国が未来へと持続していくためには、地域社会が災害を力強くしなやかに乗り越えていけるレジリエンス力を持つことが重要です。
防災科研は、国の研究機関として、あらゆる災害とそれに対応する研究を通じ、「生きる、を支える科学技術」で一人ひとりの命と暮らしを支えています。

生きる、を支える科学技術



防災科研

お問い合わせ ▶ 輪島市住民復興調査事務局

株式会社サーベイリサーチセンター(調査委託機関)

フリーダイヤル 0120-991-781

平日10:00~12:00、13:00~17:00 ※11/4(月)より

詳細はこちら ▶



皆さまのお声が これからの復興を考える大切な手掛かりになります。

防災科学技術研究所では、
輪島市にお住まいの皆さまのお声を伺う学術調査を行っています。

ご家族のこと、お仕事のこと、ご健康やお住まいのこと。
人とのつながりや、地域のこれからのこと。

日々の暮らしについてお聞かせいただくことが、
今後の復興を考えるための大切な基礎資料となります。

ご回答は匿名で集計され、
個人がわかる情報が公表されることはありません。

来年度には、調査結果を地域ごとに取りまとめ、
ご報告をさせていただきたいと考えています。

皆さまのお声が、
未来の暮らしを支える大きな力になります。
ぜひ、ご協力をお願いいたします。

防災科学技術研究所は、文部科学省所管
の国の研究機関です。地震、火山、気象、水害、
土砂災害など多様な自然災害を観測・予測する
技術をはじめ、地域社会の災害リスクの軽減、
災害レジリエンスの向上に資する研究開発
に取り組んでいます。



兵庫耐震工学研究センター



雪氷防災研究センター
新庄雪氷環境実験所



雪氷防災研究センター



つくば本所

特に、災害時は、国の災害応急対策の一翼を担う指定公共機関
として、災害現象の分析・評価に関する情報提供をはじめ、災害
対応に関する助言や防災情報システムの運用支援など、基礎自治
体の応急活動や災害対応に必要な情報支援を行っています。



国立研究開発法人

防災科学技術研究所

National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience